

地方公営企業法第40条の2の規定に基づいて、平成30年度阿南市水道事業経営の業務概況について公表します。

令和元年11月1日 阿南市長 岩浅 嘉仁

水道事業の公表にあたって

水道事業は、「安全」・「安心」でおいしい水を、「安定的」に供給することを最大の使命として、建設改良事業により、阿南市内の水道施設耐震化や老朽管路の布設替工事等を順次実施することとしています。

また業務面では、水道料金等に関する業務を民間の専門業者に委託し、民間事業者の有する技術や能力を最大限活用することにより、可能な限り経費を削減し、徴収強化に努めてまいりました。平成30年度現年の水道料金の収納率は99・40%で昨年度と同様に収納率が安定しており、水道使用者間の公平性を確保するため、今後も民間活力を活用し、サービスの質的向上、収納率アップ等の効果的・効率的

的な水道事業運営を図ってまいりますと考えています。

水道事業経営については、「水道拡張時代」において建設改良費の財源の多くを企業債に依存してきたことから、現在も大きな負債を抱えています。このような状況の中、南海トラフ巨大地震に備えた施設の耐震化や耐用年数を超過した老朽管の更新に多額の費用が必要であるため、水道料金収入により、当面の事業の財源確保を行い、経営基盤の強化・改善を図っています。今後は、健全な経営体制を整えながら、将来にわたり安心で安定した水の供給を行うための事業の取組を進めてまいりますとと考えています。

問い合わせは 水道課 (☎22-0587)へ

■貸借対照表 (税抜)

科目	金額	科目	金額
固定資産	136億6,211万円	固定負債	62億1,592万円
(有形固定資産)	136億6,182万円	企業債	62億1,592万円
土地	3億6,913万円	流動負債	7億931万円
建物	4億4,698万円	企業債	5億5,196万円
構築物	123億1,978万円	営業未払金	8,825万円
機械及び装置	4億1,677万円	営業外未払金	1,069万円
車両及び運搬具	161万円	その他未払金	3,432万円
工具器具及び備品	2,219万円	前受金	701万円
建設仮勘定	8,536万円	賞与引当金等	711万円
(無形固定資産)	29万円	その他流動負債	997万円
電話施設利用権	29万円	繰延収益	32億1,435万円
流動資産	17億7,018万円	長期前受金	32億1,435万円
現金預金	14億1,733万円	資本金	30億8,034万円
営業未収金	2億1,670万円	資本金	30億8,034万円
営業外未収金	159万円	剰余金	22億1,237万円
その他未収金	76万円	資本剰余金	6億4,504万円
貸倒引当金	△360万円	利益剰余金	15億6,733万円
貯蔵品	3,875万円	負債・資本合計	154億3,229万円
前払金	9,865万円		
資産合計	154億3,229万円		

受託工事費 8,087万円
配水及び給水費 1億2,551万円
原水及び浄水費 1億9,691万円

■業務概況

給水戸数	29,550 (戸)
給水人口	69,037 (人)
年間有収水量	9,051,598 (m ³)
一日平均有収水量	24,799 (m ³)
一般用有収水量	7,758,249 (m ³)
業務用有収水量	1,264,528 (m ³)
湯屋用有収水量	21,238 (m ³)
その他有収水量	7,583 (m ³)

■収益と費用 (税抜)

